

雲仙岳

1 火山活動度レベル

火山活動度レベルは 1 (静穏な火山活動) でした。

2 概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

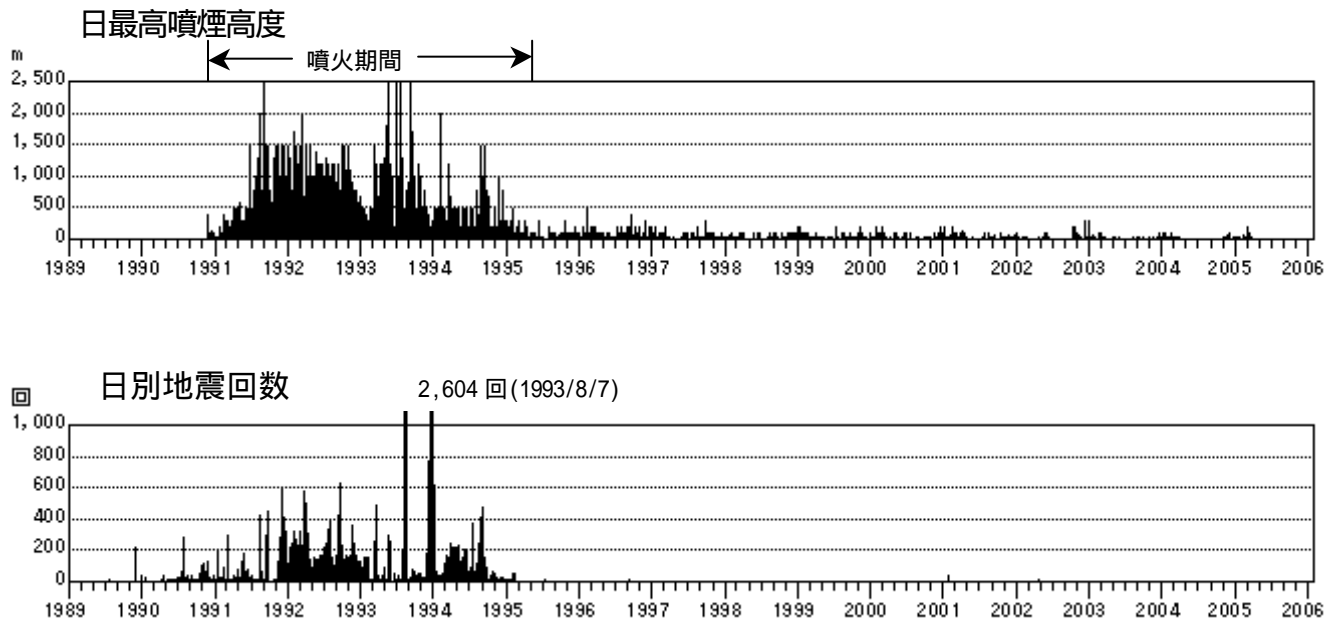


図 1 火山活動経過図(1989 年 1 月 ~ 2006 年 1 月)

2006 年 1 月の遠望観測で噴煙を時々観測し、高さの最高は 30m で、引き続き静穏な状態で経過しました(2005 年 12 月 : 最高高度 30m)。

1 月の地震回数は 3 回(2005 年 12 月 : 1 回)で、引き続き少ない状態で経過しました。

火山性微動の発生はありませんでした(2005 年 12 月 : なし)。

資料の作成に当たっては、気象庁のデータの他、九州大学のデータを使用して作成しています。また、地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号 : 平17総使、第503号)。

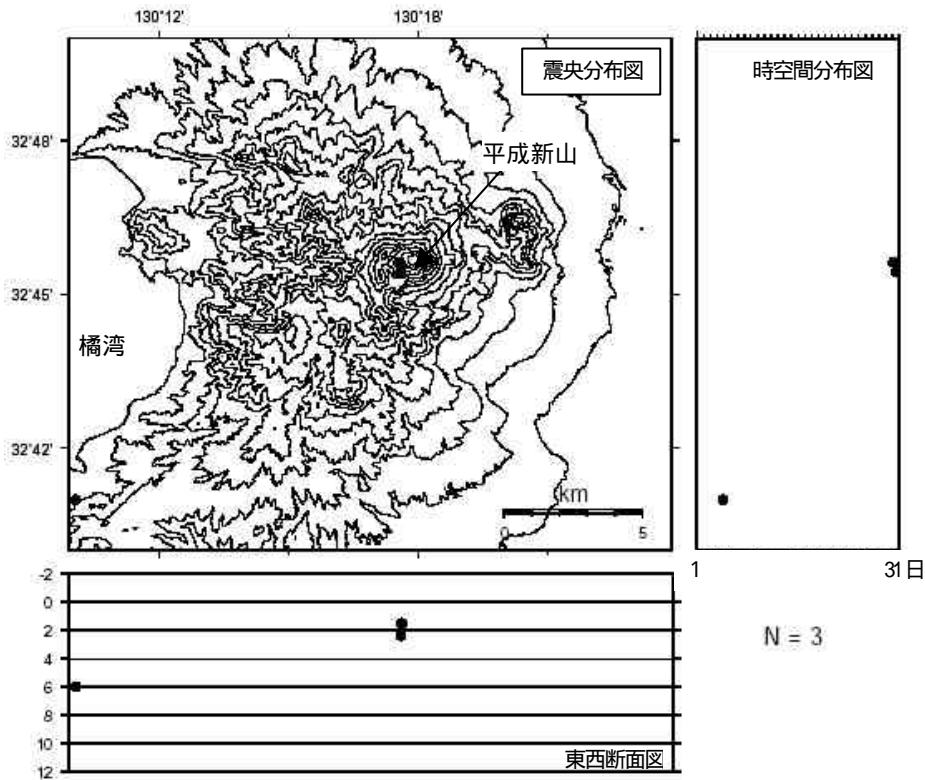


図 2 火山性地震の震源分布図(2006 年 1 月 1 ~ 31 日)
震源は、平成新山付近の海面下 2 km 付近 (2 個) と島原半島南西部 (1 個) に求まり、
これまでと変化ありませんでした。

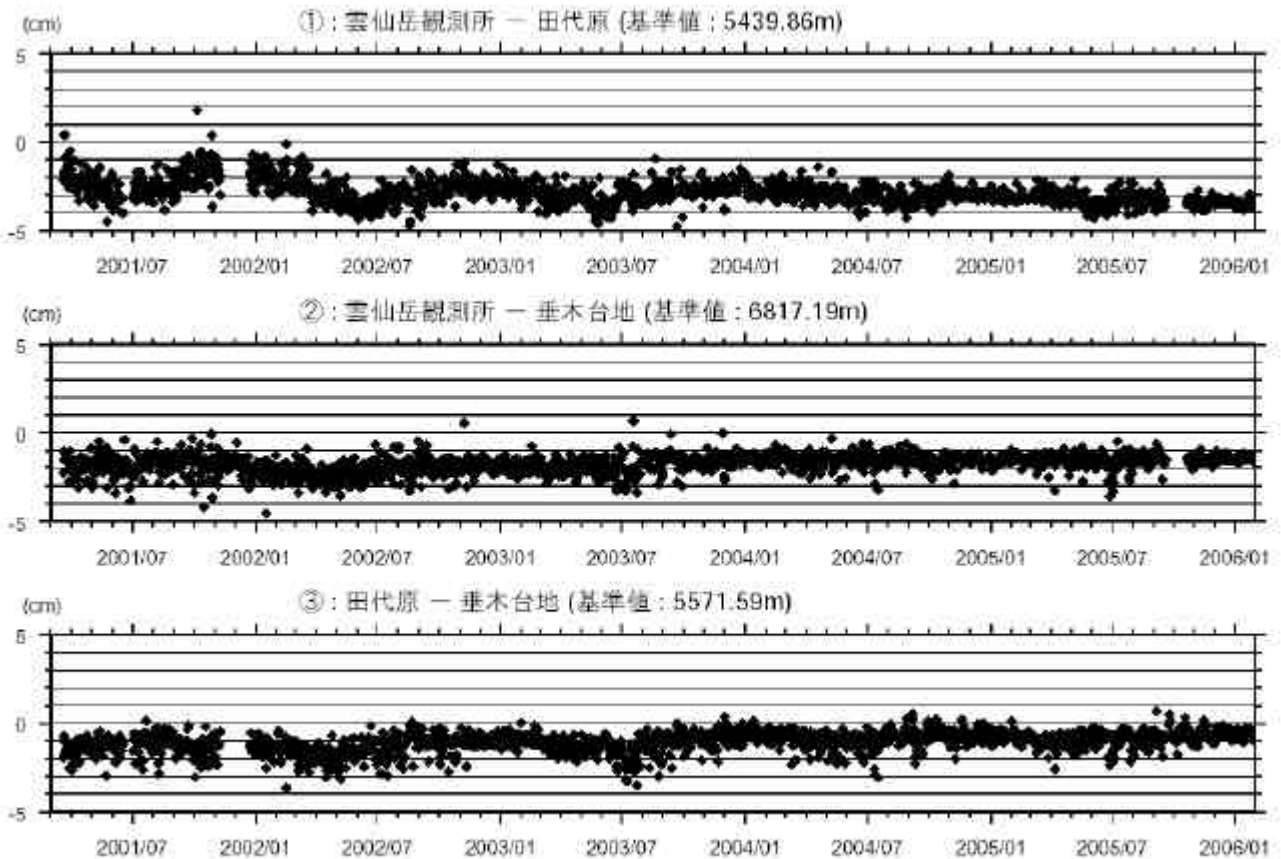


図 3 GPS による基線長変化(2001 年 3 月 20 日 ~ 2006 年 1 月 31 日)
火山活動に起因する変化はありませんでした。

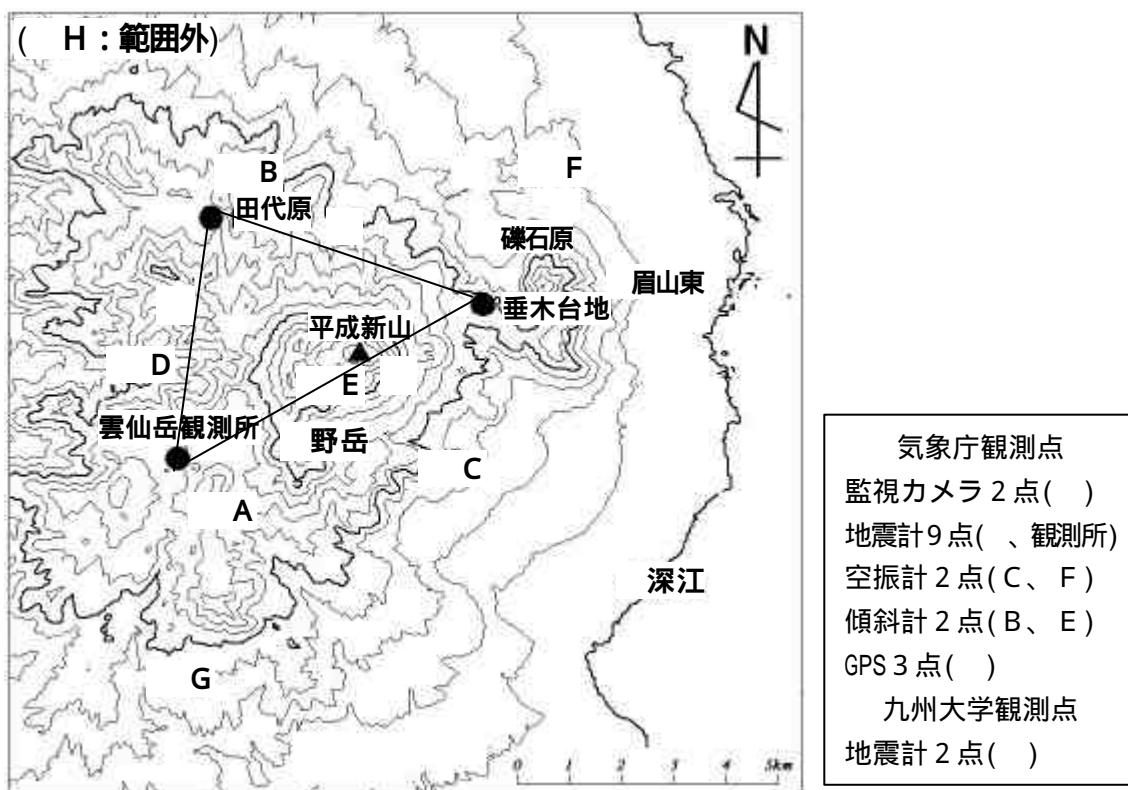


図 4 観測点位置図